

問題 1. グローバル化の進展から国や地方公共団体が資料 4 のような表示を推進していることに気付いた花子さんは、資料 1 のような表示を推進する理由とその目的について発表することにした。どのような発表内容が適切か、資料 1～資料 3 をすべてふまえて答えなさい。

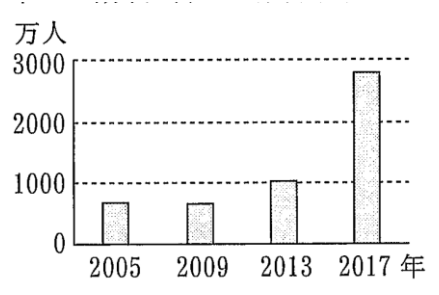
《2019年 福井県公立高校入試問題》

資料 1



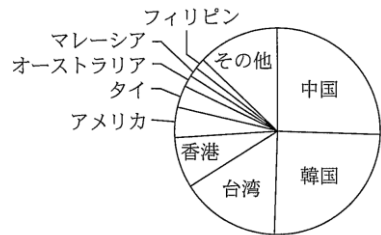
(岐阜市ホームページより作成)

資料 2 訪日外国人旅行客数の推移



(国土交通省資料より作成)

資料 3 訪日外国人観光客数の国（地域）別割合



(統計年度は2017年、日本政府観光局資料より作成)

《解法について》

番組で紹介した手順に沿って考えてみましょう。

- ①問われていること→資料 1 の表示を推進する理由と目的
- ②条件→資料 1～3 を踏まえる。
- ③資料を分析→資料 1 から「日本語以外の多くの外国語が表示されている。」  
資料 2 から「訪日外国人旅行者数が増えている。」  
資料 3 から「中国や韓国などをはじめ、様々な国や地域からの観光客が多い。」
- ④理由と目的を考察する→理由は、「外国の訪日観光客が増えているから。」  
目的は、「外国の人が困らないようにするため。」

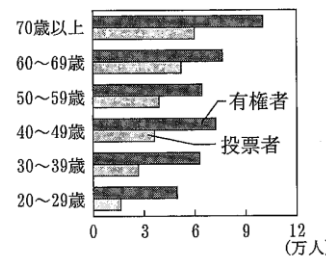
よって、答えは…

(答え) **様々な外国人旅行者が増えているので、外国人旅行者が困らないように多くの国の言語で表記することにした。**

問題 2.2016 年に選挙権年齢を 18 歳以上に引き下げる法律が施行され、若い世代の積極的な政治参加が求められている。資料 1 は選挙権年齢が引き下げられる前の、2014 年の衆議院議員総選挙における年代別の、有権者数と投票者を示している。資料 2 は 2014 年の衆議院議員総選挙における 20～30 歳代と 60 歳以上の有権者が投票の際に考慮したことの調査結果である。有権者数と投票の世代間の違いによって生じる、若い世代にとっての問題点を資料 1～資料 3 から与えられている有権者数と投票率の世代間の違いが、政治に与えている影響に関連付けて 70 字程度で答えなさい。

《2019年 静岡県公立高校入試》

資料 1



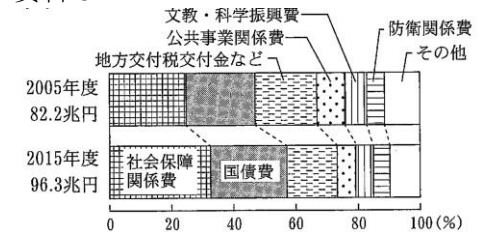
注 1 総務省資料により作成  
注 2 有権者数と投票者数は、全国から抽出して調査したもの。

資料 2

	20～30歳代	60歳以上
1位	景気対策	年金
2位	子育て・教育	医療・介護
3位	消費税	景気対策

注 明るい選挙推進協会資料により作成

資料 3



注 財務省資料により作成

《解法について》

- ①問われていること→有権者数と投票率によって起こる若い世代の問題点
- ②条件を→資料 1 から資料 3 を踏まえて、政治に与えている影響と 70 字程度
- ③資料を分析→資料 1 から「有権者と投票者が多いのは高齢の世代である」  
資料 2 から「高齢の世代は年金や医療などの社会保障に対する関心が高い」  
資料 3 から「政府は、投票者が多い高齢世代の意見を反映した政治を充実させようとしている。」
- ④若い世代にとっての問題を考察→「若い世代の要望は反映されにくい。」

よって答えは…

(答え) **有権者数が最も多く投票率が高い世代は年金などの充実を望んでおり、社会保障関係費の増加に影響している。一方、若い世代の要望は、反映にくい状況にある。(73字)**